

科目名 関係法規	配当時期	3年次 前期	講義担当者
時間割表記名 関係法規	単位数	1単位	佐伯 文啓 三角紳博
	時間数	15時間(8回)	田中紀代美

事前学習内容

テキストを用いて予習をした上で授業に参加する。

授業目標

1. 法律の基礎知識を学び、専門職業人としての看護師の責任と義務について理解できる。
2. 看護実践に関する法律の概要について理解できる。

DPとの関連

DP3. 一人ひとりの多様な価値観や人権を尊重し、倫理観に基づいて看護を実践できる。

DP4. 保健・医療・福祉システムにおける自らの役割を理解し、多様な場で生活する人々の生活の質の向上のために多職種と連携・協働する意義と方法を理解することができる。

授業の流れ

回	学習内容	方法	備考
1	1. 法の概念 1)法の概念 2)衛生法 3)厚生労働行政のしくみ	講義	テキスト①第1章
2	2. 看護に関する法律	講義	テキスト①③
3	1)保健師助産師看護師法 2)看護師等の人材確保の促進に関する法律	グループワーク	
4	3. 医事法 1)医療法 (1)医療法の目的、医療提供の理念等 (2)医療提供施設(病院、診療所、助産所、介護医療院、介護老人保健施設等)の定義 (3)医療に関する選択の支援などに関する事項 (4)医療安全の確保 (5)病院等の管理、人員、構造設備 (6)診療に関する諸記録 (7)病院等の監督	講義	テキスト①第3章
5	2)医療や社会福祉の関連職に関する法 (1)医師法 (2)歯科医師法 (3)薬剤師法 (4)その他の医療関係資格法 (5)保健衛生福祉資格法 3)移植医療に関する法 4)人の死に関する法	講義	テキスト①第3章

	5)緊急時の看護・医療に関する法		
6	4. 薬務法 1)薬事一般に関する法 (1)医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律 (2)安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律 (3)薬害被害者の救済等 2)麻薬・毒物などに関する法律・規制 (1)麻薬及び向精神薬取締法 (2)大麻取締法 (3)あへん法 (4)覚醒剤取締法 (5)毒物及び劇物取締法	講義	テキスト①第5章 テキスト②
7	5. 労働法と社会基盤整備 1)労働法 2)社会基盤整備など	講義	テキスト①第8章
8	筆記試験(45分)	講義・筆記試験	テキスト①
受講上の注意 事前学習を行い授業に臨むこと。			評価方法 筆記試験
使用するテキスト ① 健康支援と社会保障制度 [4]看護関係法令 医学書院 ② 疾病の成り立ちと回復の促進 [3]薬理学 医学書院 ③ 看護六法(令和5年度版) 新日本法規 参考文献 ① 系統看護学講座 別巻 総合医療論 医学書院 授業の中で適宜紹介			